



**藤田真弓 (ソプラノ) MAYUMI FUJITA**

広島市東区出身、広島音楽高校を経て武蔵野音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第7期生修了。オペラでは藤原歌劇団や日本オペラ協会を中心に出演し、「アルバート・ヘリング」(ビロウズ夫人) オペラ歌手育成部開設10周年記念「フィガロの結婚」(伯爵夫人)、文化庁主催「カルメン」(ミカエラ)「天守物語」(撫子)、「夕鶴」(つう)、「よさこい節」(辰)、「黒船」(お松)、「滝廉太郎」(幸田幸)「黒塚」(鬼女)、「那須与一」(鶴高姫)、日本オペラ協会40周年記念公演「修禪寺物語」(かつら)などに主演、優れた日本語唱法の美しさと、確かな演技力で好評を得ている。ふるさと広島では、新ひろしまルネッサンス主催で、オペラ「犀」(真理)、「ドン・ジョヴァンニ」(エルヴィラ)、「フィガロの結婚」(伯爵夫人)、「コシ・ファン・トゥッテ」(フィオルデリージ)などに好演している。また、「さくら会」を主宰し毎年演奏会を開催、「ヒロシマと音楽」の委員も務めている。その他、NHK・FMリサイタル、第九、宗教曲のソリストをはじめとし、二十数回に及ぶソロリサイタル、全国福祉協議会や骨髄バンクのチャリティーリサイタル、「童謡・唱歌全国コンサート」(毎日新聞・カネボウ主催)日本歌曲連続演奏会、駅コン、美術館コンサート、ホテルでのディナーショーなど、童謡からオペラまで幅広くレパートリーを持ち、全国各地でコンサート活動を行っている。この他に、宮本聖門演出・オペレッタ「ピノキオ」(白雪姫)。富田 勳サウンドオペラ「ヘンゼルとグレーテル」(母)そして、俳優の西村雅彦氏とのジョイントリサイタルなど、幅広く活動している。また、フラワーコーディネーターとして数多くの声楽家やコンサートでの舞台の花を手掛け、それぞれの個性を活かしたデザインで好評を博している。



**佐々木千穂 (ソプラノ) CHIHO SASAKI**

エリザベト音楽大学宗教音楽学科宗教声楽コース卒業。西尾 優、鈴木 仁、藤田真弓の各氏に師事。追悼演奏会「作曲家 中田喜直を偲ぶ」、聖母マリアの月・5月に贈る独唱・重唱・合唱による「聖母マリアを讃える歌の展覧会」、モーツァルトの命日に贈る「生誕250年を記念する演奏会」に出演。ボーカルアンサンブル・シンパティアソアーヴェに所属。



**岡崎富男 (テノール) TOMIO OKAZAKI**

岡山大学医学部卒業。岡山大学在学中は男声合唱団「コール・ロータス」に所属し、ソリストとして活躍する。その後、広島市医師会男声合唱団に所属し、松本憲治氏、岡野泰子氏、小玉好行氏に指導を受ける。その間、小玉好行氏作曲の子どものためのオペラ「大声甚太」に出演する。現在は藤田真弓氏に師事。広島市立広島市民病院長や国家公務員共済組合連合会共済病院看護専門学校長・病院相談役などを歴任し、社会福祉法人広島県リハビリテーション協会「ときわ呉」施設責任者。



**高見昌男 (バリトン) MASAO TAKAMI**

国立音楽大学声楽学科卒業。池田亮治、宮永康生、大原豊彦、藤田真弓の各氏に師事。ひろしまオペラルネッサンスにて「フィガロの結婚」(アントニオ)、「ドン・ジョヴァンニ」(レポレツロ)、「コシ・ファン・トゥッテ」(グリエルモ)、「道化師」(トニオ)などに出演。現在、広島工業大学高等学校教諭。



**藤原 敬 (バリトン) TAKASHI FUJIWARA**

昭和52年岡山大学医学部卒業。香川医科大学講師、呉共済病院脳神経外科診療科長を経て平成13年に藤原脳神経外科クリニックを開業。高校時代(修道高等学校)より合唱を始める。平成9年より呉混声合唱団に所属。平成15年より男性5人による声楽アンサンブル「スターボーイズ」に参加し、唱歌、日本歌曲、歌謡曲などを主なレパートリーとして、呉市を中心に演奏活動を行っている。平成17年広島県ヴォーカルアンサンブルコンテストにてグランプリ受賞。声楽を藤田真弓氏に師事。呉市音楽家協会会長。



**松本寛美 (ピアノ) HIROMI MATSUMOTO**

広島音楽高校を経てエリザベト音楽大学声楽科卒業。歌を丸尾勝代氏に、ピアノを澄田裕子、光井安子各氏に師事。伴奏法習得のためウィーンへ留学、大井美佳、イェルク・デームスの各氏に師事。マウアーバッハにてノーマン・シュトラウ氏に師事。1997年より呉 恵珠氏に師事。これまでに広島、山口、岐阜、ウィーンにて演奏会に出演。2002年より「イタリアの風を歌う HIROSIMA の仲間達」に参加、呉 恵珠氏のもと研鑽を積んでいる。



**溝辺恭子 (ピアノ) YASUKO MIZOBE**

広島文化女子短期大学音楽学科ピアノ専攻卒業。同大学専攻科、研究生修了。卒業演奏会、修了演奏会、定期演奏会、中四国新人演奏会等へ出演。ピアノを故管みどり、東 孝彦、増本嘉子の各氏に、伴奏法を呉 恵珠氏に師事。現在、後進の指導にあたりとともに声楽の伴奏の他、アンサンブルを中心に演奏活動を行っている。広島文化学園大学・同短期大学、安佐准看護学院非常勤講師。



**矢野文乙 (ピアノ) FUMIYO YANO**

エリザベト音楽大学器楽学科ピアノコース卒業。宮脇博、桑原岳、呉恵珠、小川富美子の諸氏に師事。現在、「はだしのゲン」をはじめとして「フィガロの結婚」「椿姫」「蝶々夫人」「セロ弾きのゴーシュ」他、オペラのコレペティトゥアを務める傍らフリーの伴奏者として幅広く活躍している。



**田中穂蓄 (司会) HOZUMI TANAKA**

1970年、TOKYO FM 開局以来、35年間報道取材、制作、アナウンサーとして数多くの番組を担当、特に航空報道、防災担当として航空機事故や災害報道に携わる。現在、航空ジャーナリスト協会理事として、航空報道に携わるとともに、J-WAVEのニュース解説者としても活躍中。また、藤田真弓の夫でもあり、リサイタルなどコンサートのナレーションを担当している。

**コーロ・フェリーチェ**

桐均年齢〇〇歳・・・健康第一、歌うことが大好きなコーロ・フェリーチェ。

1982年、新和(元古市)小学校PTAコーラスのメンバーが中心となり、団名をコーロ・フェリーチェ(イタリア語で幸せな歌声)とする。安佐南区を活動の拠点とし、お母さんコーラスや合唱フェスティバルなど数多く参加、7回の記念演奏会を開催する。創立当時からピアノを矢野文乙、2006年から藤田真弓が指揮者を務める。